

宮島地域コミュニティだより



令和5(2023)年9月発行

編集・発行/宮島地域コミュニティ推進協議会



HP



ブログ

TEL44-2000 FAX: 44-2008

ホームページ <http://miyako.hatnet.jp/>ブログ <http://miyajima1.exblog.jp/>

◆第2回合同部会開催

7月20日(木)午後6時30分から、etto 宮島交流館2階ホールで、「令和5年度宮島地域コミュニティ推進協議会第2回合同部会」を開催し、今年度の取り組みについて詳細を協議しました。各部の協議概要は、次のとおりです。

文化・交流部会

- ・たのもさん
旧暦8月1日(9月15日)
- ・宮島踊りの夕べ
8月17日・18日
- ・氏神祭
10月15日
- ・餅つき、松明づくり
12月22日
- ・宮島交流センターまつり
12月2日・3日

生活環境・福祉部会

- ・環境標語
9月1日×切り
選定作業(9月中旬)
表彰・活用
- ・講演会テーマ案(次から絞る)
 - ・サル対策
 - ・ゼロカーボンの取り組み
 - ・福祉
- ・宮島の福祉を考える会報告
 - ・夜間の緊急対応態勢構築

安心・安全部会

- ・交通安全教室の開催
宮島学園 5月24日
宮島幼稚園 10月23日
- ・朝の挨拶運動
毎月第3月曜日
- ・自主防災組織との連携、防災訓練への参加
 - ・杉之浦の訓練 10月
 - ・全体訓練 3月
 - ・各区の訓練

◆宮島学園で「たのも船」づくり

7月18日(火)10時30分から、宮島学園で、たのも船(せん)の飾り付けを行いました。今年は、1年生から4年生の6つの縦割り班が1艇(てい)ずつ飾り付けを行い、合わせて6艇仕上がりました。正木会長をはじめとした7人の地域の方の指導のもと、PTAの方々も参加して賑やかな会になりました。

木製の船台にあらかじめ作っておいた手作りのパーツを飾り付けていき、五穀豊穰(ごこくほうじょう)や家内安全などの願いを込めて、紙粘土で作った人形やお供え物も乗せます。海に流す船なので、工作の素材は紙や木など、自然に分解される、環境に配慮したものにしています。

今回作られたたのも船は、etto 宮島交流館に9月14日まで展示された後、9月15日(金)の八朔(はっさく:旧暦の8月1日)の夜に四宮神社でお祓いを受け、神社の火焼先(ひたさき)から思い思いに沖に向けて流します。当日は月明かりのない静かな水面をろうそくの火をともしたたのも船が、ゆらりゆらりと沖を目指します。

元々は、農耕が禁じられていた宮島の人たちが、対岸からもたらされる作物の恵みに感謝の祈りを込めて始められたお祭りですが、流した船が鳥居の間をくぐると縁起がよいという言葉い伝えもあり、期待を込めて、たのも船の行く先をじっと見守る人も多いそうです。



たのも船づくりの様子



完成したたのも船

◆交通安全教室と朝の挨拶運動

5月24日（水）に宮島学園で、くらし安全指導員、市交通安全協会宮島支部及び宮島駐在所との合同による交通安全教室が行われました。1、2、3、4年生を対象に交通規則に則った安全な歩行や自転車の乗り方を学びました。



手を上げて横断歩道を渡ります。

右の写真は、信号が青になったのを見て横断歩道を渡る練習をしている様子です。信号のない宮島に住む児童にとっては、とりわけ貴重な体験です。

左の写真は7月18日に宮島学園で、挨拶運動を行っている様子です。毎月第3週目の最初の登校日に実施し、登校してくる児童・生徒達と元気に挨拶を交わしています。



校門前で挨拶を交わします。

◆宮島踊りの夕べ

8月18日（金）に、御笠の浜（みかさのはま）で宮島踊りの夕べが開催されました。宮島踊りの他、杓子踊り（しゃくしおどり）やアンパンマン音頭など幅広い年齢層に対応した踊りもあるので、見よう見まねで参加する観光客の姿もあり、楽しい交流のひとつとなりました。

宮島踊りの由来は、戦国時代の1506年に伊予国（いよのくに）の武士が170艇（てい）の船で宮島に乱入し暴れていたところ、突然、嵐になって船が沈没し、多くの武士が溺れた出来事が発端（ほったん）だそうです。その亡霊が災いをもたらすようになったので、霊を慰める念仏踊りを始めたのが起源とされています。その後、神社の舞楽の影響を受けて今の踊りの形になったという民俗学者の説もあるそうです。

宮島踊りは、とてもゆっくりとしたテンポで、すり足で、両手を目の前で交差して踊りますが、絶えず手足を動かし静止するときがないとされています。その踊りを伝承するために、毎月第4木曜日に、etto 宮島交流館で、芸能保存会が練習を重ねています。練習の見学や参加を希望される方は、（☎44-0757：岡田）までお問い合わせください。DVDは宮島観光協会で購入中です。



宮島踊り

◆火災報知器の更新

皆さんの家庭に設置してある火災報知器は、設置してから何年経過していますか？

火災報知器は、10年を経過すると電池切れや部品の劣化により正常に作動しない可能性があります。また、消防法により、一般住宅への設置が義務付けられています。設置から10年を経過しているご家庭は、交換をしましょう。機器は家電量販店やホームセンター等で購入できます。取付けサービスを行っているお店もあるので、問い合わせてみてください。



消防庁 HP より

ほほえみコンサート2023

とき 9月21日（木）10：45～11：30 ところ 宮島学園体育館
ソプラノ歌唱、ヴァイオリン、ピアノの演奏を地域の皆さんもぜひお楽しみください。